

# 第39回(平成26年度)入学式

4月2日(水)名古屋国際会議場センチュリーホール 学部入学生2234人 研究科入学生32人

## 式次第

愛知淑徳学園祝典序曲/ファンファーレ・大学歌/開式の言葉/  
入学許可/学長式辞/来賓祝辞/入学生代表誓いの言葉/閉式の言葉



心理学部  
心理学科

秋田 みなみさん

高校3年生のときに参加したオープンキャンパスで心理学部の施設を見学し、目には見えない人の心を探究する

実験の数々に興味を抱きました。これから4年間、心理学を中心に学び、対人コミュニケーションや人の社会的な行動について深めたいと思います。また、将来についても真剣に考え、実社会で役立つ資格取得にも力を注いでいきます。自分磨きのために、何事にも全力で取り組み、貴重な学生生活を充実させていきます。

心理学部で「人の心」を幅広く学び、人と人の関係のよりよいあり方を追究する中で、特に臨床心理学に興味を抱きました。ゼミで力を注いだのは、ストレスに関する研究です。その経験を機に、心理学の専門性を医療現場で活かしたいと考えるようになりました。そして、臨床心理士を志し、大学院進学を決意。大学での学びを基礎として



心理医療科学研究科 心理医療科学専攻  
臨床心理学コース 臨床心理学領域

高井 彩加さん

実習に励み、カウンセリングや心理ケアの知識・技術、実践力を身につけたいと考えています。



メディアプロデュース学部  
メディアプロデュース学科

海江田 菜摘さん

絵本などの児童文学、ラジオやテレビなどのメディアに興味があり、メディアプロデュース学部に入学しました。

自分の思いをカタチにし相手に的確に届ける「伝える力」「表現する力」を鍛えたいと考えています。そして将来、メディア表現の専門性を活かす、多くの人を笑顔にする事に就きたいと思っています。そのため、在学中はボランティア活動やインターンシップなどの新たなことにも意欲的にチャレンジし続けます。

中学生の頃から小学校教員になりたいと考え、文学部教育学科を志望しました。大学では、教育学の専門知識や指導力、授業力を修得するだけでなく、子どもたち一人ひとりと向き合えるよう教育心理学も深く学びたいと考えています。また、地域でのボランティア活動にも積極的に参加し、教育現場で役立つ経験も積み重ねていきます。



文学部  
教育学科

酒井 陽向さん

目的意識をもって一年二年を大切に過ごし、夢を実現できるように成長していきたいと思っています。



健康医療科学部  
スポーツ・健康医科学科

森島 悠介さん

保健体育教員になりたいという志を果たす環境が、スポーツ・健康医科学科には整っているとオープンキャン

パスで実感しました。晴れて入学した今、スポーツの指導方法だけでなく、バイオメカニクスや基礎医学なども学び、理論と実践の力をバランスよく身につけたいと考えています。さらに、地域でのボランティア活動にも参加してさまざまな人と出会い、教員に求められる行動力や思考力、豊かな人間性を養っていきます。

人間情報学部への入学をめぐったのは、図書館情報学や人間工学、心理学を幅広く学べるカリキュラムや学修環境に魅力を感じたからです。将来は公務員となつて地元のために貢献したいと考えているため、暮らしを支える「情報」に関する専門知識を身につけたいと考えています。また、クラブ・サークル活動を通して仲間づくりに励み、学生生活



人間情報学部  
人間情報学科

中橋 賢也さん

活を充実させます。多様な価値観にふれ、人としての幅も広げられるよう努めていきます。

# 入学式



# 中学校

## 第68回(平成26年度)入学式

4月7日(月)中央棟大アリーナ 入学生283人

式次第 開式の辞/学校長式辞/理事長祝辞/PTA会長祝辞/来賓紹介/校歌披露/閉式の辞

オープンスクールに参加した4年生のとき、明るく元気な先輩たちの姿やキレイな校舎に魅力を感じて、愛知淑徳中学校をめざしました。今、これから始まる学校生活への期待で、胸がいっぱいです。迫力ある音楽で出迎えてくれた吹奏楽部に入部したいと考えています。勉強面では英語を特に頑張り、自分の気持ちを人に伝える力も身につ



山守 令花さん

けます。将来の夢である天気予報士に近づけるよう、幅広い知識を吸収していきたいと思っています。



授業や部活を見学したオープンスクールで「先輩たちのように、いきいきと輝く中学生になりたい!」と思い、受験勉強に打ち込みました。今日、晴れて入学式を迎えることができ、嬉しい気持ちがあふれています。4歳から始めたバレエを続けながら勉強にも集中して取り組み、将来に役立つ経験を重ねていきます。たくさんの学校行事を



高田 梨央さん

通して友達や先生との仲も深めて、人として大切な優しさや強さを身につけたいと考えています。



中村 芽さん

愛知淑徳高等学校3年生の姉からこの学校の魅力を聞いて、私も通いたいと思いました。また、もうひとつの

大きな理由が、水泳部です。小学生から始めた水泳にさらに打ち込み、全国大会で活躍したいと思いをふくらませています。中学では、もちろん勉強にも全力で取り組みたいと考えています。毎日の授業に積極的に参加して、有意義な6年間にします。そして将来の夢も見つけ、自分らしく働ける女性になれるよう頑張ります。



浅井 里香さん

小学生の頃からソフトボール部のピッチャーとして頑張ってきた私にとって、愛知淑徳のソフトボール部は憧れの存在でした。入学したいという気持ちが高まったのは、オープンスクールがきっかけです。部活を見学し、レベルの高い練習に強く惹かれました。今日から私も、愛知淑徳の生徒です。その嬉しさをパワーに変えて、実りの多い学校生活を送ることができるよう、勉強と部活を両立させながら何事にも力を注いでいきます。

憧れていた愛知淑徳の制服を着て正門をくぐることで、とても感激しています。中学では「薬剤師になって多くの人の健康を支えたい」という夢に向かう基礎力をつけることができるように、苦手意識のある数学も得意にするほど頑張りたいと考えています。また、勉強だけではなく、バントトワーリング部が吹奏楽部に入って自分



塩見 ひかるさん

の好きなことも極めます。友達をたくさん作り、刺激し合いながら一緒に成長したいと思っています。

# 大学・大学院

心の健康を支える「精神保健福祉士」をめざしたのは、高校時代に参加したオープンキャンパスがきっかけです。福祉貢献学部の先生方に話を聞き、「人の役に立つ仕事が出来たい」という漠然とした思いが明確な志へと高まりました。今後は、社会福祉の中でも、子どもに対するケアについて学びたいと考えています。国家資格の取得を視野に



福祉貢献学部  
福祉貢献学科 社会福祉専攻  
片桐 萌さん

入れて学部の仲間と互いに切磋琢磨し、学び合いながら、人として向上し続けたいと思います。

高校の修学旅行で台湾を訪れ、現地の高校生と英語で交流しました。そのとき、相手の思いを理解し、自分の思いを的確に伝える、より高い語学力を身につけたいという意欲が高まりました。交流文化学部では英語をはじめ世界各国の文化や国際ビジネス、観光などを幅広く学び、国際社会で活躍できる知識や力を修得したいと思いま



交流文化学部  
交流文化学科  
笥 千里さん

す。学内での留学生との交流や海外留学など新しいことも挑み、学生生活を充実させていきます。

大学では「社会に出るための力を鍛えたい」と思い、経営や経済、会計など実社会で役立つ多様な専門知識が身につくビジネス学部に入りました。4年間、日々の授業に積極的に取り組むことはもちろん、大学生だからこそできる経験も重ねていきます。東日本大震災の被災地ボランティア、さまざまな業界でのインターシップなどに参加



ビジネス学部  
ビジネス学科  
河口 昂平さん

し、自分の可能性を広げ、ビジネスの現場で求められる社会人になりたいと考えています。

# 第36回(平成25年度)卒業式

3月18日(火)名古屋国際会議場センチュリーホール 学部卒業生2237人 研究科修士37人

## 式次第

開式前演奏/開式の言葉/学位記授与/学長式辞/来賓紹介/来賓祝辞/在学生代表送辞  
卒業生代表答辞/大学歌斉唱/送別の歌唱/閉式の言葉



心理学部  
心理学科  
和田 都さん

心を科学的な視点から広く学び、人や自分自身を深く見つめた4年間でした。ゼミでは発達心理学を専攻し、

「2歳児の思いやり行動」を研究しました。保育室の協力を得て調査し、人が生まれながらにして持つあたたかな心の存在を実感しました。こうした経験から、卒業後は人の支えになる仕事かしたいと考え、あいおいニッセイ同和損害保険に就職します。お客様の手助けができるよう大学の学びを活かしていきます。

文化創造学科多元文化専攻では、タイでのゼミ研修などの実地体験も積み重ねながら、国際協力を専門的に学びました。さらに深い知識を得たいと考えて進学を決意し、大学院では海外の社会貢献などについて研究しました。卒業後は、ベトナム人技術者と日本企業をつなぐ、ジー・イー・コンサルタンツに就職します。ベトナムの経済



グローバルカルチャー・コミュニケーション研究科  
磯部 裕梨さん

発展に仕事を通して貢献しながら、グローバル社会で活躍できる国際人へと成長したいと思っています。



メディアプロデュース学部  
メディアプロデュース学科  
鈴木 大輝さん

4年間で得た力で最も大きいのが、情報リテラシーです。多様なメディアを学び、世の中にあふれる情報を鵜呑

みにせず、主体的に情報を活用することの重要性を実感しました。またゼミでは文化とメディアの関係性を研究し、3年次にはアメリカ研修にも参加して見識を広げました。就職先である遠鉄百貨店では、在学中に鍛えた発信力や行動力を活かし、顧客サービスはもちろん地元活性化にも力を尽くしたいと考えています。

絶対、教員になるという意欲を燃やし、教育学科の科目はもちろん、教職、司書、芸員教育センターのサポートもフル活用して学修を深めました。英文学科の副専攻プログラムの履修して英語教育の専門性も身につけ、ゼミでは社会科教育のワークショップの実践に尽力。さらに地域でのボランティア活動にも励みました。卒業後は、大阪府



文学部  
教育学科  
岡 重成さん

の小学校教員として働きます。今後も、児童の個性を伸ばす教員をめざし、向上し続けます。



健康医療科学部  
スポーツ・健康医科学科  
戸田 敬志さん

小学生の頃から野球少年だった私は、スポーツ指導者に興味があり、実技指導はもちろん基礎医学なども学び

ました。そして、ケガ予防に関する研究や教職課程科目を通し、あらゆる分野で役立つ「伝える力」を身につけることができました。この力を活かし、お世話になったまことに恩返ししたい。そう志し、長久手市役所に就職しました。学び続ける姿勢を大切に、今後、市民の皆さまの毎日がより心豊かになるよう努めていきます。

在学中は図書館情報学を中心に学び、ゼミでは図書館の児童サービスを研究しました。私のふるさとは新潟県の図書館を見学し、職員の方々にインタビューして、よりよい情報管理のあり方を考察しました。情報の取り扱いを専門的に学んだ経験は、就職先である佐渡汽船での観光サービスにも役立つと考えています。お客様の安全



人間情報学部  
人間情報学科  
坂井 千尋さん

快適な船の旅に貢献できるように、4年間の学修や得た力を仕事にも応用していきたいと思っています。

# 卒業式



# 高等学校 第66回(平成25年度)卒業証書授与式

3月1日(土)中央棟大アリーナ 卒業生271人

式次第 開式のことば／校歌斉唱／卒業証書授与／皆勤賞授与／学校長式辞／理事長祝辞／PTA会長祝辞／同窓会長祝辞／祝電披露／在校生送辞／卒業生答辞／唱歌／閉式のことば

高1で姉妹提携校であるオーストラリア・セントキャサリンス校へ短期の交換留学に参加したことがきっかけで、英語力を高めたい、異文化理解力を身につけたいと考えるようになり、進学先として選んだのが、グローバル人材の育成に力を注ぎ全国にも注目されている国際教養大学です。在校中、自然科学部で実験や実地調査に励み、また



長谷川 万希子さん

箏曲部で日本の伝統文化を体感したように、大学でも新たなことにチャレンジし、自分の世界を広げたいと思います。



稲川 莉紗さん

学校生活で最も思い出深いのは、学園祭です。よりよい展示や舞台をつくり上げようと、仲間と真剣に議論し、当

勉強と両立させながらバトントレーニング部の活動に励み、さらに学校行事にも力を注ぎました。6年間を通して仲間と切磋琢磨し、自分の未来を拓く力が養われたと思います。卒業後は、愛知淑徳大学文学部国文学科に進学します。複数専攻制度を活用して教育学科の副専攻プログラムも履修し、小・中・高の教員免許状取得をめざします。



原 美咲さん

愛知淑徳の先生方のような熱い教員になり、生徒たちの成長を後押ししたいと考えています。



田中 葵衣さん

生徒会長やダンス部の部長を務めるなど、先頭に立ち、仲間を支える経験を積み重ねた6年間でした。個性豊

私の学校生活の中心にあったのは、陸上競技です。高校3年間インターハイに出場し、高3では400mハードルで、全国第4位に輝きました。常に高みをめざして練習に打ち込み、精神力も鍛えられたと感じています。その力を授業や学校行事でも発揮し、充実した6年間を過ごすことができました。卒業後は、保健体育の教員になることをめざし、愛知教



北野 有紀さん

育大学で学びます。頑張り抜くことの大切さを生徒に伝えることのできる教員になりたいです。

かな友人や先輩・後輩、私たちが可能性を信じて応援してくださる先生方から、人となりのつながりの尊さを学ぶことができました。卒業後は、立命館大学産業社会学部に進学し、現代の課題を幅広い学問領域から追究したいと考えています。社会や世界の多様な人と協働できるよう、培った「淑徳魂」を発揮して向上し続けます。

# 大学・大学院

子ども福祉専攻の科目の1環として、地域の子どもたちを招いたクリスマス会の開催や学内の保育室での実習、学外での保育実習など、実践的な学びに意欲的に取り組みました。さらに、母子生活支援施設でアルバイトし、子どもたち一人ひとりの目線に立つて保育を考え、実行する力が養われたと思います。卒業後、中津川市の保育士として、子どもたちの成長だけでなく、働くお母さんたちの笑顔も支える存在になりたいと思います。



福祉貢献学部  
福祉貢献学科 子ども福祉専攻  
鈴木 麻由さん

中国語や中国文化の学修に熱中し、2年次には中国・天津外国語大学での研修に参加しました。世界各国の留学生と共に学ぶ日々は刺激に満ち、異文化理解力を養う貴重な経験になったと思います。また、インターンシップ報告会の司会、キャリアセンターの学生スタッフなどにも挑戦し、実行力や主体性を磨きました。その力を、就職先



交流文化学部  
交流文化学科  
須崎 永梨奈さん

であるデンソーで発揮し、交通事故ゼロ社会に向けた業務や取り組みに貢献したいと考えています。

高校生の頃から経営に興味があり、2年次からは起業やベンチャー企業を専門とするゼミに所属しました。実社会に即したビジネスプラン考案などに取り組み、ビジネスパーソンに求められる思考力や企画力、プレゼンテーション能力などが鍛えられたと思います。そうした力を就職活動にも役立て、日本通運への就職を果たしました。人の



ビジネス学部  
ビジネス学科  
岡 波香さん

生活に必要な不可欠な物流業界で自分らしく働き、多くのお客様に幸せを届けたいと思います。